



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和6年4月11日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2024年第14週

(4/1~4/7)

3月報合併号

<情報編>

今週の主な動向

- インフルエンザは減少傾向にあり、警報及び注意報レベルはなくなりました。
- RSウイルス感染症に増加傾向がみられます。
- その他の感染症にも流行の兆しがみられるため、飛沫感染や手指を介した接触感染などに注意が必要です。

定点把握対象疾患

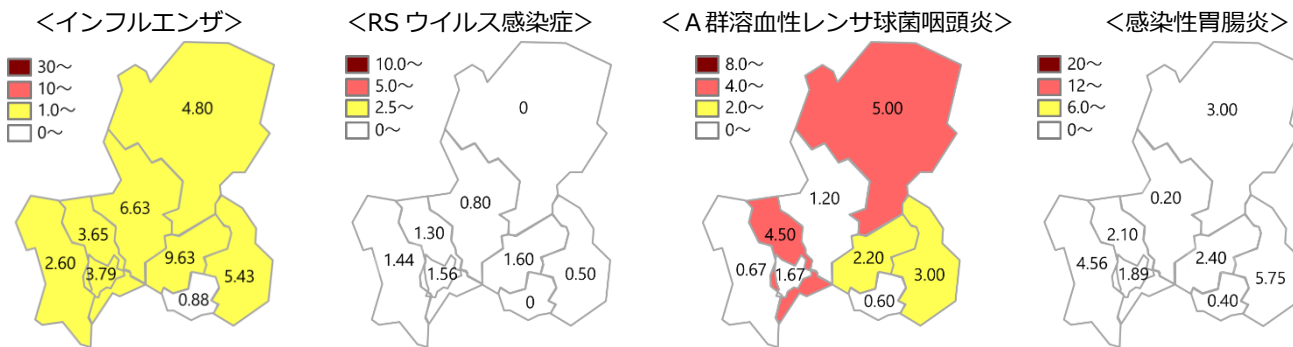
<インフルエンザ/COVID-19 定点：87 か所、小児科定点：53 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所>

- 警報・注意報レベル※の保健所がある疾患

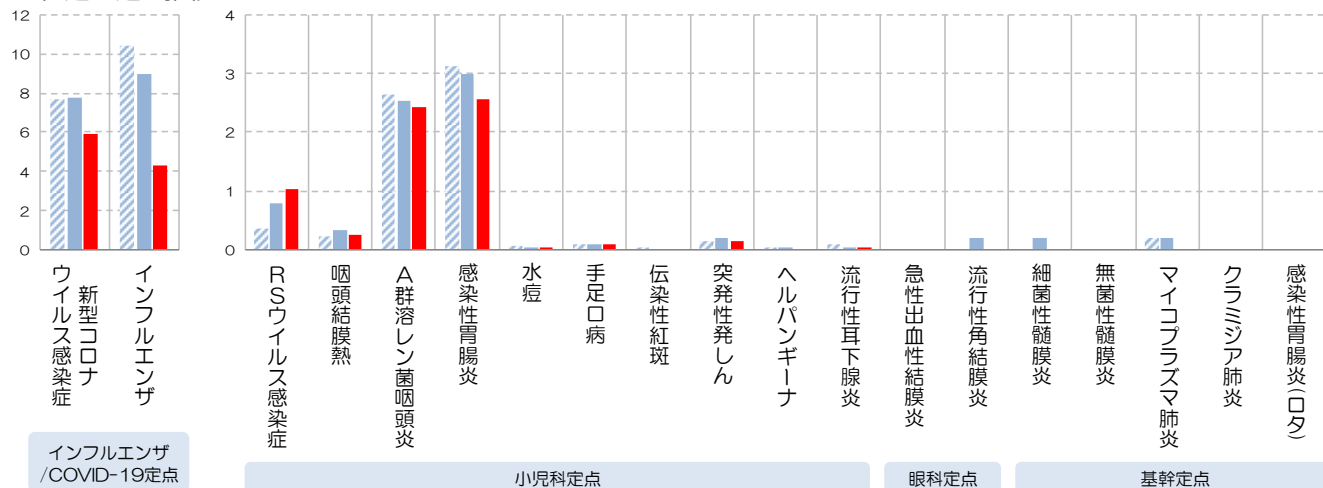
レベル	疾患名	基準	該当保健所（定点当たり報告数）
警報レベル	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	定点当たり8人以上 (4人を下回るまで継続)	飛騨(5.00)

※警報・注意報レベルは、国立感染症研究所が定めた基準を用いています。詳細は「データ加工編：定点把握対象疾患(週報告対象)について」をご覧ください。

- 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）



- 直近3週の推移



全数把握対象疾患

- 新規報告分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 7 例
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 例
- 4 類感染症：なし
- 5 類感染症：アメーバ赤痢 1 例、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、梅毒 2 例

※「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/291729.html>

新型コロナウイルス感染症について、5 類移行後も慎重な感染対策をお願いいたします。

<情報編>

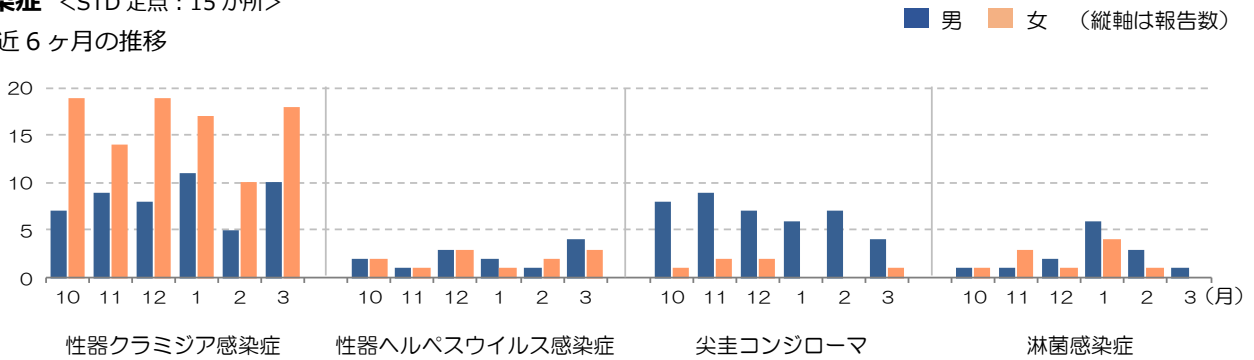
今月の主な動向

- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の報告が増えています。

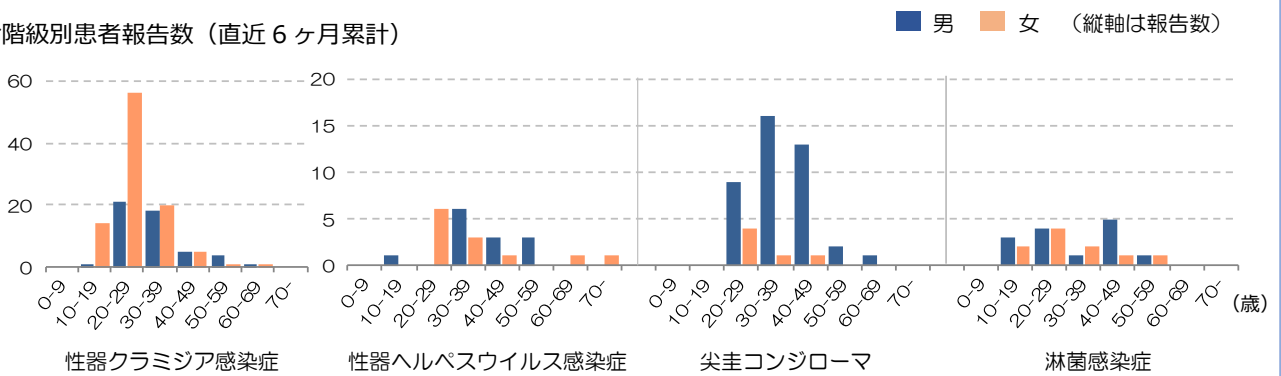
定点把握対象疾患

性感染症 <STD 定点：15 か所>

● 直近6ヶ月の推移

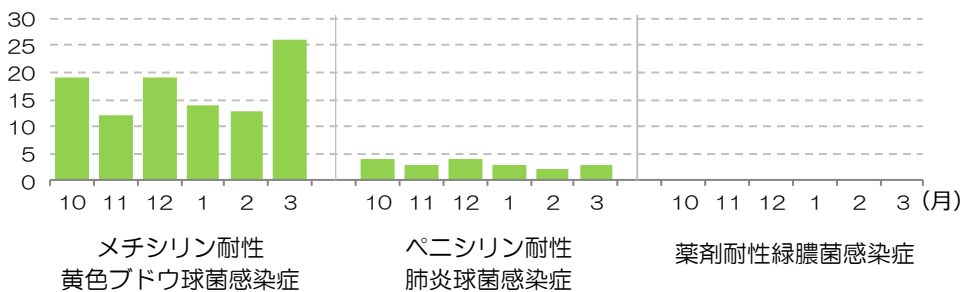


● 年齢階級別患者報告数 (直近6ヶ月累計)



薬剤耐性菌感染症 <基幹定点：5 か所>

● 直近6ヶ月の推移



病原体検出情報

- 医療機関から提出された検体の病原体検出状況 (令和6年4月7日現在結果判明分(新規検出分): 月は採取月を示す)

臨床診断名	病原体名 (遺伝子検出を含む)	2月	3月
インフルエンザ	インフルエンザウイルス AH1pdm09		2
	インフルエンザウイルス AH3		4
	インフルエンザウイルス B型		44
咽頭結膜熱	アデノウイルス 3型		1
A群溶血性レンサ球菌感染症	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1型		1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T13型		1
腸管出血性大腸菌感染症	<i>Escherichia coli</i> O157 VTI&2	2	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i> カルバペネマーゼ非産生		1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T25型	1	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> ssp <i>equisimilis</i>		1
	アデノウイルス 56型	1	

※詳細はHPをご覧ください (毎週更新) <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/107047.html>